

ささえあい



かわら版

地域名

しんみなと
新湊

人口	世帯数	自治会数
6,061人	2,720世帯	15自治会
65歳以上 (高齢化率) 2,552人 (42.1%)	ひとり暮らし 高齢者数 647人	
第3層生活支援 コーディネーター 7人	(地区社協役員、6ブロックのブロック長)	

※令和5年3月現在

ささえあい事業の取り組みの経過

- 平成29年11月 事業開始に向けて検討会を実施
- 平成30年12月 事業申請、事業採択決定を受ける
- 平成31年 1月 事業開始
- 令和 元年 7月 第3層J-デイナー連絡会議を開催
- 令和 元年11月 地域課題会議を開催
- 令和 2年11月 合同100歳体操会を実施
- 令和 3年 4月 地域づくり計画表を策定
- 令和 4年 1月 ケアネット研修会を開催



1 地域のすばらしさ&不安を話しあおう！

地域課題会議

令和元年11月22日 参加者：41人

地域支えあいネットワーク事業の概要の説明と新湊地域の活動状況を説明した後、グループワークで地域の強み、弱み、自分たちでできること等をあげ、今後の地域づくり計画について話し合いました。



地域をつよみ

- 曳山祭りや獅子舞などで地域住民が盛り上がるなど地域のつながりを感じるな。
- 銀行やスーパー、郵便局が近くにあり買い物などにとっても便利だわ。
- 内川周辺が映画のロケ地になったり、新しい観光名所となっているよ。

地域のよわみ

- 空き家や一人暮らし高齢者世帯が増えて街全体の活性化が衰えてきているね。
- サロンの世話人やメンバーの高齢化が進みサロン運営がだんだん難しくなってます。
- 世帯数の減少や役員のなり手が少なく自治会運営が難しくなっているよ。

わたしたちができること

- 隣近所の声掛けなど、普段からの交流を増やして集いの場への参加やサロンへの参加を促していく。
- 100歳体操に参加して健康寿命を延ばして迷惑をかけないようにしたい。
- クロスベイ新湊を利用して多くの住民が集えるイベントを行って街全体を盛り上げたい。

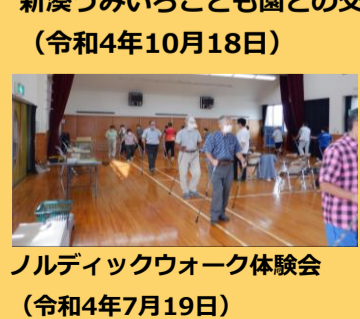
2 地域の方向性を決める、活動の羅針盤！

地域づくり計画表

- 課題(ニーズ)**
 - 高齢化が進み自治会やサロン・行事等の参加が減り、繋がりが弱まっている
 - 高齢者の買い物や外出に支障が生じ独居の場合は食事の確保にも影響がある
 - 少子化・核家族化により若者世代との繋がりが弱まっている
- 目標(目指す地域像)**
 - 地域全体の連携、集いの場の形成を目指す
 - 独居高齢者などへの生活支援の充実を図る
 - 住みよい街づくりのため資源の活用やアイデアを検討していく
- 計画(取り組むこと)**
 - 自治会で行っている100歳体操の活動を継続し、集いの場の充実と健康寿命の増進を図っていく
 - 合同100歳体操の実施等、各種イベントにクロスベイ新湊の利用を増やし、街全体の交流を深める
 - ケアネット研修会の実施や支援者を募りケアネット活動の充実を図る
 - 認知症サポーター養成講座の実施など認知症サポート体制の拡充を図る
 - 地域ふれあいサロンの充実活性化を支援する
 - 世代間を超えたゲーム大会や軽スポーツ大会を通じて世代間交流を深める

3 やってみました！ご報告

活動事例





射水市 地域支え合いネットワーク事業

事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える、**地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業**です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときはお互い様」の気持ちで、**他人事ではなく我が事として、助け合い・支え合い**ができる地域の**つながり**を作ります。

目指すもの

1 **高齢者の健康寿命を伸ばそう**



2 **要支援者の重度化を防ごう**



3 **見守りあい、助けあいができる地域を維持しよう**

目標（目指す地域像）

いつまでも安心して暮らし続けられる地域



← 過去のかかわり版はこちら



← 本事業の紹介動画はこちら

編集後記

平成31年1月に「新湊地域支えあいネットワーク事業」を開始。令和元年11月に地域課題会議を開催、地域の強み・弱みなどを洗い出し「生き生きと安心して暮らせる街」を目指して何が出来るのか、何が必要なのかを第3層生活支援コーディネーター連絡会議（地域振興会長・コーディネーター7名で構成、2か月ごとに開催）で協議を進めてきました。これまでに100歳体操を全15地域で実施、合同100歳体操やケアネット研修会などを開催し支えあいの輪を広げ住民同士の繋がりを深めてきました。これからも第1層、第2層生活支援コーディネーターや新湊西地域包括支援センターの支援を受けながら「生き生きと安心して暮らせる街」づくりに努めていきたいと思っています。



【第3層生活支援コーディネーター連絡会議】メンバー

地域の課題

地域の皆さんで考えます



あなたの地域にもいます！

地域での支え合いの仕組みづくりを

「生活支援コーディネーター」が
お手伝いします！

どんな人？

生活支援コーディネーターは、**人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人**です。

具体的な役割

- 地域内の各種団体との連絡調整をする
- 地域の困りごと（困っている人）を適切な**地域資源**（地域の居場所や福祉サービス）につなげる など。

例えば

地域の困りごと（ニーズ）

- ⊖ 生活の困りごと
- ⊖ 気軽に集える場所がない
- ⊖ 住民同士の交流が少ない
- ⊖ 活動の担い手不足
- ⊖ 買い物・通院が大変

サービス・活動（地域資源）

- ⊕ 地域のボランティアによる助け合い
- ⊕ 地域の居場所、集いの場
- ⊕ 世代間交流の機会を創出
- ⊕ 地域の人材発掘、後継者育成
- ⊕ 移動販売車の導入、地域の商店との連携

新湊 地域の担当は…

新湊西地域包括支援センター

TEL：0766-83-7171 FAX:0766-82-8283

所在地：射水市朴木211-1（特別養護老人ホーム射水万葉苑内）

「私たちもお手伝いします！」



射水市地域福祉課

TEL：0766-51-6625 FAX:0766-51-6657

所在地：射水市新開発410番地1